

災害廃棄物対策に関する シンポジウム



テーマ

同時多発化する自然災害に備えた
災害廃棄物対策のあり方とは

- 日時：平成29年 **12月14日** (木)
13:00～16:00 (予定)
- 会場：砂防会館 別館1階会議室
シェーンバッハ・サボー
- 定員：300名
- 主催：環境省

入場
無料

開催にあたり

近年、地球温暖化による気候変動の影響などで我が国の台風・豪雨災害等の自然災害が激化しています。今年も6月から7月にかけて、福岡県や秋田県などにおいて甚大な被害が発生しました。災害時においても公衆衛生の悪化を軽減させ、生活環境を保全するとともに、速やかな復旧・復興を実現するためには、災害廃棄物の適正かつ迅速な処理が必要となります。本シンポジウムは平成28年熊本地震等の実例を検討しながら、国、自治体、民間事業者のそれぞれの役割を再認識し、密に連携した体制を構築していくことを目的とし開催します。

プログラム

- ① 災害廃棄物対策の現状と課題 国立環境研究所
- ② 平成28年熊本地震における災害廃棄物処理に係る支援の概要 熊本県
- ③ 地方環境事務所の取組 関東地方環境事務所
- ④ 自然災害におけるメディアの役割 全国地方新聞社連合会
- ⑤ モデル事業の実施例① 東京都八王子市
- ⑥ モデル事業の実施例② 広島県福山市
- ⑦ 災害廃棄物対策に係る民間の取組事例 日本貨物鉄道株式会社
- ⑧ 災害廃棄物対策の今後のあり方 環境省環境再生・資源循環局災害廃棄物対策室

参加のお申込みについて

参加をご希望される場合は、別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記事務局へメールまたはFAXにてお送りください。

申込み先

● 災害廃棄物対策推進シンポジウム事務局

TEL : 03-3551-0251

平日 10:00 ~ 17:00 (土日祝祭日を除く)

FAX : 03-3551-0252

E-mail : hairi-saigai@dwastenet.jp

※事務局は11/14(火)から開設となります

